

ひろしま子ども平和の集いに参加して

滋賀県 日野町子ども会指導者連絡協議会

1日目

・広島平和記念資料館見学

資料館では被爆者の遺品や、原爆の悲惨さを示す写真や絵が展示されており、それらを見学して、原爆や平和についての学習を深めました。

平和記念資料館の展示物を見ていると、「なんで、アメリカは原爆なんか落としたんやろう」「胸が苦しくなってきた」などの気持ちがこみ上げ、それぞれ戦争の悲惨さや平和の尊さを身に染みて感じました。



2日目

・平和記念式典参列

8月6日、私たちは平和記念式典に参列しました。式典には様々な団体、様々な国籍の方が参加され、それぞれが平和に対する強い思いを持っていることを実感しました。

また、松井市長や自分たちと同世代の小学生の平和宣言を聞き、一人ひとりが平和への意識を高め、みんなで行動することで世界平和が実現されると思いました。



・ひろしま子ども平和の集い

私たちは、「平和な世界を実現するために、今私たちができること」について発表しました。今回の発表を通して、これまでに起こった戦争やこれから戦争が起きた場合の被害等について、今現在日野町が行っている平和への取り組みについて学習しました。

また、他団体の発表を通して、色々な形での平和の表し方があることを知りました。



・平和記念公園碑めぐり 原爆ドーム見学

広島市立大学の学生による平和記念公園碑めぐりへ参加しました。それぞれの碑について説明してくださり、碑の意味や歴史的背景について知ることができました。

原爆ドームでは原爆の悲惨さや、生々しい傷跡がとても印象的に残り、核兵器を廃絶することが本当に必要だと実感しました。



・平和プログラムへの参加

8月7日、平和プログラムへ参加して、ひろしま子ども平和の集いで発表していた他団体と、平和についての交流を深めました。ひろしま子ども平和の集いに参加して感じたことや、それぞれの平和への思いを発表しました。

また、ピースクラブから原爆の被害や悲惨さについて説明を受け、平和への理解を深めました。

